

キャラクター名 プレイヤー名

メインクラス	ウォーリア	Lv.1:		レベル	3
サポートクラス	ハンター	Lv.1:	ハンター	性別	男
称号クラス				年齢	17歳
種族	ヒューリン			境遇	師匠
出自(効果)	騎士			目標	探索

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	21	14	8	8	8	14	9
ボーナス	7	4	2	2	2	4	3
クラス修正	2	2	1	0	1	0	0
他修正							
能力値	9	6	3	2	3	4	3

HP	61
MP	42
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	グレートソード(ハンターウェポン対象)	至近	-1	19	0	0	0	-6	0
左手									
頭部	ハット					1			
胴部	クロスアーマー					3			
補助									
装身具									
能力値			6	0	3	0	4	6	14
スキル									
その他									
総計(右)			5	19					
総計(左)					3	4	4	0	14
総計(両)									m
ダイス数			3 d	2 d	2 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	3			3	+ 2 d
トラップ解除	6			6	+ 2 d
危険感知	3			3	+ 2 d
エネミー識別	2			2	+ 2 d
アイテム鑑定	2			2	+ 2 d
魔術判定					+ d
呪歌判定					+ d
錬金術判定	6			6	+ d

所持品	
HPP*3	
冒険者セット	
MPP	
MPP	

現在重量:	10	所持金:	1330	預金・借金:	
最大重量:	42				

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
オールラウンド	★	-	パッシヴ	-	自身	-		
効果: キャラ作成時に任意の3つの能力基本値+1								
スマッシュ	1	5	マイナー					
効果: ダメージ+【筋力】								
スラッシュブロー	2	3	Dロール直前				シーン1回	
効果: ダメージ+[SL*2]D								
AM:両手剣	1		パッシヴ					
効果: 両手剣の命中+1D								
フェイタルハント	3	4	メジャー	武器	単体	命中		
効果: 武器攻撃を行う。ダメージロールに+[SL*3]。追加効果あり								
ハンターウェポン	1		パッシヴ					
効果: 武器SL個を狩猟武器化する(適応済)								
ワイルドパワー	1							
効果: 筋力、精神基本値+3(適応済)								
ギガントウェポン	2							
効果: 狩猟武器強化(適応済)								
エンラージリミット	1							
効果:								
サクセッション	1							
効果: グレートソードの攻撃力+1(適応済)								
トレーニング:筋力	1							
効果:								
ストロングアームI	1	フェイト1						
効果: トラップ解除、あるいはトラップによる判定を筋力で可能								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

「"騎士とは生き様。守るべきものの為に命がけで戦い、そして守るべきものの前に帰ってくる覚悟を背負った者のこと"。父の言葉だ」
 「"死を恐れるな。死を恐れれば足が凍んで、生き残れなくなる。死線の先に、生への道がある"。そう、母が言っていた」

父が騎士、母親がハンターと言う変わった家庭で育った見習い騎士。
 堅い口調、紳士的なふるまい、甲冑姿と普段は騎士と言ふべき姿であるが、本質は豪快で竹を割ったような性格である。
 母親から一人前のハンターとして認められるために、巨大なモンスターの討伐を目標としている。

【長くなったので暇人のみ読んでください】

かつて、丘よりも巨大で、凶暴で、強力な魔獣が突如現れた。
 それを討伐するために騎士団が派遣されたが、魔獣を仕留める事が出来ずに撤退することになる。
 その撤退の殿……否、撤退するための囪として一人の騎士が名乗りを上げた。

彼は魔獣相手に一歩も引かず、味方が逃げ切るだけの時間を稼ぐことに成功したが、もはや逃げることもできないほどに傷ついてしまった。
 そして、彼にとどめの一撃を刺そうと魔獣は腕を振りかぶり……いつの間にかはるか遠くまで吹き飛んでいった。
 見上げればそこには身の丈より遥かに大きい剣を持ち、獐犷な笑顔を浮かべた美人の女性がそこにいた。
 そして一言。"あんたに惚れた！結婚しよう！"。結論から言えば、そういうことになっただけ。

彼女のアプローチはとにかく凄かったらしく、押しに押された結果、結婚まで至ったようだ。
 ……どうやら、この二人の子供が自分であるようだ。正直な話、馴れ初め聞かなければよかった。
 —エルキュールの手記より